

# 令和5年度 総合型選抜

## 学生募集要項

### 【重要なお知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応として、入学試験に係るすべての日程等について変更となる可能性がございます。その際には、本学ホームページにてお知らせいたします。

高知工科大学HP : <https://www.kochi-tech.ac.jp/>



**高知工科大学**  
KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

# 目次

---

●アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー	01
●総合型選抜の評価・選抜の観点	05
●令和5年度 総合型選抜の募集人員、日程	06
●システム工学群総合型選抜の概要	07
●理工学群総合型選抜の概要	08
●情報学群総合型選抜の概要	09
●経済・マネジメント学群総合型選抜の概要	11
●特待生制度について	17
●出願手続等	20
●受験上の注意	23
●合格発表	25
●入学手続	26
●入学前教育	27
●授業料／学生生活について	28
●学生寮について	30
●入試個人成績の開示	31
●個人情報保護について	32
●試験会場略図	33

## 問い合わせ先

---

**高知県公立大学法人 高知工科大学 入試・広報課**

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185  
TEL.0887-57-2222

## アドミッション・ポリシー ～入学者受入れの方針～

高知工科大学は「大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す」ことを目標として掲げています。この目標に賛同し、来るべき社会に活躍できる人材になるという強い意志と情熱を持ち、勉学意欲のある人を求めます。

高知工科大学には、システム工学群、理工学群、情報学群、経済・マネジメント学群の4学群があります。各学群の教育の理念・目標を理解するとともに、それぞれの分野への高い関心と志望動機・目的意識を持ち、本学で学ぶための基礎学力を有していると認められる人の入学を希望しています。

### ■システム工学群

高知工科大学（学士課程全体）のアドミッション・ポリシーのもとに、システム工学群では、ものづくり一般に広く興味を持ち、それらを応用し、新しいシステム構築を切り開く意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①論理的思考および柔軟な発想力
- ②基礎学力（数学・理科）
- ③協調性およびコミュニケーション能力
- ④国際コミュニケーション能力（英語）を高める意欲

さらに、大学院へ進学することで、ものづくり分野や新しいシステム構築をけん引するようなハイレベルなエンジニアを目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の4つの資質を持ちあわせた人材を選抜するために、以下の入試を実施します。

4つの資質を持ちあわせながら、特に①と②に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。「一般選抜」では、主に大学入学共通テストと理科・数学の個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

4つの資質が総合的に優れた人を選抜するために「学校推薦（一般区分）」「総合型選抜」を実施します。学校推薦（一般区分）では、面接試験にて③、④を、口頭試問にて①、②を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に選抜します。総合型選抜では、面接試験にて③、④を、学群適性検査にて①、②を評価します。適性検査と面接試験の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を選抜するために「学校推薦（特待生区分）」、「社会人特別選抜入試」を実施します。

### ■理工学群

高知工科大学（学士課程全体）のアドミッション・ポリシーのもとに、理工学群では、自然科学について興味があり、探究心に溢れ、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①自然科学全般を学ぶための十分な基礎学力
- ②学んだことを社会で活かすためのコミュニケーション力と語学力
- ③持続可能な社会の構築に尽力したいという意欲
- ④身に付けた広い分野の知識を融合させて社会に貢献したいという情熱

さらに、大学院へ進学することで、製品開発・商品開発や持続可能な社会の構築をけん引するような、先端的な科学技術に精通した人材を目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の4つの求める資質を評価・選抜するために、以下の入試を実施します。

4つの資質を持ちあわせながら、特に①と②に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。「一般選抜」では、主に、大学入学共通テストと理科・数学の個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

4つの資質を総合的に評価するために「学校推薦（一般区分）」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦（一般区分）では、口頭試問にて①、②を、面接試験にて③、④を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。総合型選抜では、面接試験と提出書類にて②、③、④を、学群適性検査にて①を評価します。適性検査と面接試験の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を求めるために「学校推薦（特待生区分）」、「社会人特別選抜入試」を実施し、優れた人材を見出します。

### ■情報学群

高知工科大学（学士課程全体）のアドミッション・ポリシーのもとに、情報学群では、情報学に対する興味と明確で適切な目的意識を持ち、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①広い興味を持ち、主体的に真理を求める積極性と探究心
- ②問題を正しく理解し、論理的に考察して、自分の考えを的確に伝えられる能力
- ③ねばり強く打ち込み問題を解決する力
- ④高等学校で学習する幅広い分野の基礎学力
- ⑤数学や理科の論理的な理解
- ⑥協調性が高く、専門領域でリーダーシップをとり活躍できる能力

さらに、大学院へ進学することで、AI・コンピュータ科学、サイバーリアリティ、脳情報・心理情報学の各分野をけん引するような高度な技術者を目指すことを推奨します。

本学群の入学試験では一般選抜に加え、多様な人材を求めるために総合型選抜を実施します。

「一般選抜」では大学入学共通テストによって③、④を評価し、理科・数学の個別学力試験によって②、③、⑤を評価して選抜します。

「総合型選抜」では面接試験によって①、②、⑥を、学群適性検査によって②、③、⑤を、提出書類によって①、③、④、⑥を評価して選抜します。

さらに、「学校推薦（特待生区分）」、「社会人特別選抜入試」を実施し、優れた人材を見出します。

## ■経済・マネジメント学群

高知工科大学（学士課程全体）のアドミッション・ポリシーのもとに、経済・マネジメント学群では、社会や組織の課題とその解決に関心があり、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①物事に主体的に取り組む積極性を持つ
- ②知的な能力を伸ばすことへの向上心がある
- ③経済学や経営学を中心とした社会科学全般を学ぶために必要な基礎学力を身に付けている
- ④課題が提示されたとき自身の知識と経験をもとに論理的に解決策を考えられる
- ⑤自分の考えを他者に対して明確に伝えることができる
- ⑥学問あるいはスポーツにおける特定の分野に秀でた能力を持つ

上記の資質を持つ人を評価し選抜するために、本学群では以下の入学試験を実施します。

特に③、⑥に重点を置いて評価するために、「一般選抜」では、大学入学共通テストと個別学力試験により選抜します。

求める資質を総合的に評価するために、「総合型選抜」、「学校推薦（一般区分）」、「学校推薦（スポーツ区分）」を実施します。「総合型選抜」では、提出書類、面接試験および能力検査または実技試験により、「学校推薦（一般区分）」では、提出書類および面接試験（思考力を問う質問を含む）により、「学校推薦（スポーツ区分）」では、提出書類、面接試験（思考力を問う質問を含む）およびスポーツ活動実績により、それぞれ選抜します。これらの入試では、提出書類により②、③を、面接試験により①、②、⑤をそれぞれ評価します。「総合型選抜」の能力検査では③、⑥を、実技試験では⑥を、それぞれ評価します。「学校推薦（一般区分）」および「学校推薦（スポーツ区分）」においては、面接試験中の思考力を問う質問により③、④、⑤も評価します。さらに、「学校推薦（スポーツ区分）」では、スポーツ活動実績により⑥も評価します。

さらに、多様な背景や経験を持つ人を求め、「学校推薦（特待生区分）」および「社会人特別選抜入試」を実施します。

## カリキュラム・ポリシー ～教育課程編成・実施の方針～

「人が育つ大学」として、学生が主体的・能動的に学び、成長していくことを重視した教育課程を編成します。

集中的受講による教育効果の向上と留学をはじめとする学外学修の促進を狙う「クォータ制」を基本としているほか、学生の自主性を尊重する「全科目選択制」、自学・自修を促す「専門科目の時間割上の集中配置」、「1年次からの専門科目履修」は、本学カリキュラム編成上の大きな特徴です。

また、「専攻・副専攻制」によって、専門分野に加え、関連する領域を理解する学際的な学びを促します。

### ○カリキュラムの構成

教育課程は、全学群に共通の「1 共通科目」と各学群が提供する「2 専門科目」で構成されています。

#### 1 共通科目

「人文・社会科学等科目」と「自然科学等科目」は、社会人として必要な知識や基礎力を培うとともに、豊かな人間性と創造性の涵養を目指す科目群で、それぞれ「基礎科目」と「教養科目」に分類しています。

##### (1) 人文・社会科学等科目

###### ①基礎科目

「英語科目」とキャリア形成支援系の「人材育成科目」で構成する科目群です。英語は、読む、書く、聞く、話すことができる学習とともに、活きた英語に触れる機会を提供します。人材育成科目では、入学時の導入教育から、自己管理能力・生涯学習力を高めるキャリア教育科目を体系的に配置します。

###### ②教養科目

法律、歴史、文化・芸術分野のほか、英語以外の外国語科目等を提供します。

##### (2) 自然科学等科目

###### ①基礎科目

「数学科目」と「情報処理科目」を提供します。数学は、習熟度に応じた段階的な学習プログラムにより、専門科目の理解に必要な数量的スキルを身に付けます。情報処理科目は、情報通信技術の基礎を理解するとともに、当該技術の活用や活用する際のモラルなどの情報リテラシーを身に付けます。

###### ②教養科目

専門科目を学ぶうえで必要となる物理学、化学、生物学等の科目を配置します。

#### 2 専門科目

「専門基礎科目」、「専門発展科目」、「専攻領域科目」に大別し、各学群・専攻において学位授与と専攻修了に必要な取得単位数を設定するとともに履修モデルを提示することによって体系的な学修を支援します。また、工学系の3つの学群については、「工学系共通科目」を配置します。

##### (1) 工学系共通科目

工学系の3つの学群については、技術者に求められる素養を育む科目を配置します。

##### (2) 専門基礎科目

それぞれの分野の根幹となる基礎的な科目を配置します。

##### (3) 専門発展科目

各自の興味や関心に応じたより深い探求心に応えられる応用的な科目を配置します。

##### (4) 専攻領域科目

より高度で先端的な科目や学士課程の集大成となる卒業論文に向けた科目を配置します。

### ○教育の方法

- ・講義、実験、演習、フィールドワーク等を組み合わせた授業を提供します。
- ・英語科目、数学科目については、習熟度別の少人数クラスで授業を実施します。
- ・学生による授業評価を実施し、科目とカリキュラムの改善を図ります。

### ○学修成果の評価

- ・成績は、試験のほか、レポート、発表等を総合的に勘案して評価します。
- ・科目毎の具体的な評価方法については、シラバスで公開します。
- ・GPA に基づく成績評価を実施します。

## ■システム工学群

大学全体の共通科目に加え、工学の基幹をなす機械工学、電気電子工学、建築土木工学に関する知識を横断的に学修できる専門科目を提供します。

### ○カリキュラムの構成

- (1) 工学系共通科目  
工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。
- (2) 専門基礎科目  
技術者に広く求められる物理や数学科目のほか、各専攻に共通的な基礎科目、専攻での学修の基礎となる科目を配置しています。
- (3) 専門発展科目  
専攻分野の学びにおいて根幹をなす科目群を配置しています。
- (4) 専攻領域科目  
専攻領域をより深く学ぶための科目群と卒業研究によって構成されています。

### ○特色

専攻に属さない1年次に分野共通の基礎科目を配置し、機械系、電子系、建築土木系の基礎力を広く身に付けたいうで、各専攻の専門分野を学んでいきます。

### ○専攻

「知能機械工学」、「航空宇宙工学」、「エネルギー工学」、「電子・光工学」、「建築・都市デザイン」の5つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

#### ▼知能機械工学専攻

- ・機械工学の基礎となる4つの力学と制御工学をしっかりと身に付け、その応用力を養います。
- ・コンピュータの応用やメカトロニクス教育を重視します。
- ・実験や設計科目を履修することによって、ものづくりを実践的に行うための能力を身に付けます。

#### ▼航空宇宙工学専攻

- ・航空宇宙工学の基礎として学んだ物理や数学を専門の分野で応用する力を養います。
- ・極限環境下で使用される機器などにも対応できる高度な設計技術を修得します。
- ・航空機や宇宙機を設計する際に要求されるシステムを統合する能力を身に付けます。

#### ▼エネルギー工学専攻

- ・エネルギー工学の基礎となる機械工学と電気・電子工学をしっかりと身に付け、その応用力を養います。
- ・エネルギー工学の3要素である資源・輸送・貯蓄、利用・変換を横断的に学びます。
- ・総合的な見地よりエネルギーシステムをマネジメントできる能力を身に付けます。

#### ▼電子・光工学専攻

- ・電子・光工学の基礎となる電磁気学と電気・電子回路工学をしっかりと身に付け、その応用力を養います。
- ・情報通信、情報処理、集積回路および電子・光物性に関する教育を重視します。
- ・実験・実習・研究を通じて、ものづくりとプログラミング技術を修得するとともに、電子・光材料やデバイスの専門性を高めます。

#### ▼建築・都市デザイン専攻

- ・建築学、土木工学、都市工学に関する基礎を身に付け、その応用力を養います。
- ・意匠や構造などの設計演習や建設マネジメントの学習を通じて、ソフト・ハード両面を実践的に学びます。
- ・建築土木、都市を含む包括的な環境としての社会基盤・国土を支えるシステムをデザインできる能力を身に付けます。

## ■理工学群

大学全体の共通科目に加え、物理学、化学、生命科学の3分野に関する幅広い知識を身に付けることを目的とした、専門科目を提供します。

### ○カリキュラムの構成

- (1) 工学系共通科目  
工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。
- (2) 専門基礎科目  
物理学、化学、生物学などの自然科学的素養を育む基礎科学系の科目を配置しています。
- (3) 専門発展科目  
専門分野を学ぶうえで重要となる基幹的な科目を配置しています。
- (4) 専攻領域科目  
先端的な学際領域の科目と卒業研究によって構成されています。

### ○特色

- ・自然科学全般を基礎から応用まで学ぶことができるカリキュラムを提供しています。
- ・直接観察やコンピュータを用いた多くの実験科目を提供しています。

### ○専攻

「応用物理」、「機能化学」、「生命情報」の3つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

#### ▼応用物理専攻

- ・材料科学、シミュレーション物理などの応用物理分野に関する知識を修得します。
- ・物理・材料実験により、応用物理分野に関する基本的実験・測定・観察・シミュレーション技術とデータ解析法を修得します。
- ・卒業研究を通じて、応用物理分野の最先端研究に資する実践的な研究力を身に付けます。

#### ▼機能化学専攻

- ・機能性物質の合成法や性質を理解するための基礎となる分析化学、無機化学、有機化学、物理化学およびそれらの複合的・発展的な化学分野に関する知識を体系的に学びます。
- ・化学実験・化学演習により、基本的な実験操作や物質の構造・機能を評価する手法を修得します。
- ・卒業研究を通じて、機能化学分野の最先端研究に資する実践的な研究力を身に付けます。

#### ▼生命情報専攻

- ・多様な生命現象で機能する生命情報のしくみを理解し活用するために必要となる生物学基礎知識を幅広く体系的に学びます。
- ・生物実験や演習により、生命科学の発展的な研究開発の基礎となる基本的な実験技術を修得します。
- ・卒業研究を通じて、生命情報分野の最先端研究に資する実践的な研究力を身に付けます。

## ■情報学群

大学全体の共通科目に加え、情報学に関する基礎から最先端応用までを体系的に学修できる専門科目を提供します。

### ○カリキュラムの構成

- (1) 工学系共通科目  
工学全般の基礎理論・基礎概念を深く理解するとともに俯瞰的な視点を獲得する科目を配置しています。
- (2) 専門基礎科目  
専門分野の理解に必要な基礎力を育む科目群を配置しています。
- (3) 専門発展科目  
3つの専門分野についての中心的な科目を配置しています。
- (4) 専攻領域科目  
実験・プロジェクト研究により専門分野の深い理解と実践力を培います。

### ○特色

- ・情報学の各分野を幅広くカバーした科目群を用意しています。
- ・知識を応用する力を養うため、多彩な実験や演習を組み入れています。
- ・専門分野を深く知るために履修の順番をわかりやすく示したプレレキジット表を作成し、誰でも段階を追って学修を進められるようにしています。

### ○専攻

「AI・コンピュータ科学」、「サイバーリアリティ」、「脳情報・心理情報学」の3つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定しています。

#### ▼AI・コンピュータ科学専攻

- ・ハードウェアとソフトウェアの両面への深い理解に基づき、コンピュータの新たな可能性を拓いていけるよう、AIとコンピュータ科学に関する教育を重視します。
- ・計算機アーキテクチャ、プログラミング言語、データベース、AIなどの知識を修得します。
- ・実験・研究により、機械学習応用やプログラミング技術、データ解析手法や情報通信ネットワーク技術の基礎を修得します。

#### ▼サイバーリアリティ専攻

- ・VRやサイバーフィジカル空間を通じた、人々や情報システムとの間の安全で良好な関係を構築できるよう、VRメディアやサイバー空間構成技術に関する教育を重視します。
- ・サイバーメディア、人間と情報システムとの協調、情報通信、情報セキュリティなどの知識を修得します。
- ・実験・研究により、VR技術やプログラミング技術、データ解析手法や情報通信ネットワーク技術の基礎を修得します。

#### ▼脳情報・心理情報学専攻

- ・人間の優れた知的・認知能力を理解し、人に優しい情報処理技術を開発できるよう、人間の知覚、心理、脳に関する教育を重視します。
- ・知覚情報処理、認知心理学、認知神経科学、記憶と学習、ニューロメカニクスなどの知識を修得します。
- ・実験・研究により、脳活動・人間応答の計測技術やプログラミング技術、データ解析手法や情報通信ネットワーク技術の基礎を修得します。

## ■経済・マネジメント学群

大学全体の共通科目に加え、経済学、経営学を中心に据えつつ、社会における諸課題を解決するための社会生態分野や経済学の理解に必要な数理分野および工学の基礎を学際的に学ぶことができる専門科目を提供します。

### ○カリキュラムの構成

- (1) 専門基礎科目  
経済学、経営学に関する概論系の科目と数学、セミナーによって構成されている科目群を配置しています。
- (2) 専門発展科目  
専門領域の理解に必要な基礎的理論と実践を学ぶ科目群を配置しています。
- (3) 専攻領域科目  
講義で専門知識を深めるとともに、セミナーやプロジェクト研究によって実践力を養います。

### ○特色

- ・セミナー形式による少人数教育を実施しています。
- ・実践的な課題設定による討論形式の授業を取り入れています。
- ・国際社会で通用する力を身に付けるため、英語による専門科目を提供しています。

### ○専攻

教育の基礎となる経済学、経営学の理解に立脚した「人間行動」、「経済政策」、「数理経済マネジメント」、「地域・行政システム」、「企業・起業マネジメント」、「国際経済マネジメント」、「スポーツマネジメント」の7つの専攻に、それぞれ履修モデルと修了要件を設定します。

#### ▼人間行動専攻

- ・社会科学と心理学、生物学との融合系科目により、人間の心や特性を学びます。
- ・実験経済学など実験系の科目を重視します。

#### ▼経済政策専攻

- ・労働政策や公共経済学などの政策系の学術分野を学びます。
- ・社会科学と心理学、生物学との融合系科目により、人間の心や特性を学びます。

#### ▼数理経済マネジメント専攻

- ・高等数学、数理経済、プログラミングを学びます。
- ・社会科学における様々な現象を、数理モデルを通じて理解する方法を学びます。

#### ▼地域・行政システム専攻

- ・地域経営に求められる経営戦略論、マーケティング論、産業振興論や制度設計等の知見を体系的に学びます。
- ・地域・行政経営を俯瞰的に捉えてシステム創造およびマネジメントする為の専門性を活かした地域活性化に取り組みます。

#### ▼企業・起業マネジメント専攻

- ・経営学の中核をなす経営戦略や組織論、財務会計、マーケティング等を学びます。
- ・企業の分析、価値評価の方法を体系的に習得するとともに、起業に必要な知識およびスキルを身につけ実践的なマネジメント能力を養います。

#### ▼国際経済マネジメント専攻

- ・海外での研修、インターンシップ、留学などを通じて国際経験を積むことを推奨します。
- ・英語により提供されている専門科目の履修や英語でのグループ演習等によって実践的な英語力を養います。

#### ▼スポーツマネジメント専攻

- ・スポーツ経営学、スポーツ社会学、スポーツマーケティング等、スポーツマネジメントの専門知識を学びます。
- ・実際のスポーツ分野に携わる人物・組織と触れ合うことで、スポーツビジネスの分野で求められるマネジメントスキルを身に付けます。

# ディプロマ・ポリシー ～卒業認定・学位授与の方針～

高知工科大学は、教育の基本理念として「来るべき社会に活躍できる人材の育成」を掲げ、広い教養を備え深い専門知識と優れた人間性を持つ想像力豊かな人材を養成します。その実現のために、以下のような能力を身に付け、学則に定める卒業要件を満たした者に対して学位を授与します。

- 1 自発性・創造性  
自ら問題を発見・提起し、目標を定め、そこに到達する技法を見出し解決することができる自発性と創造性
- 2 システム的視点  
分野を超えた知識や視野を持ち、物事をトータルなシステムとして捉え最適化することができる能力
- 3 国際的思考とコミュニケーション能力  
グローバル化が進む社会の中で、自らの考えを発信するために必要とされる国際的な視野とコミュニケーション能力
- 4 専門能力  
社会の潜在的な要求を察知し、それを実現するための方策を見出すことができるなど、社会で十分に活躍できる高度な専門能力や技能と視野

## ▼システム工学群

システム工学群の設定した科目の学修を通じて、広い視野を持って社会に貢献できる人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士（工学）の学位を授与します。

- 1 システム構築の基盤となる機械、電子、建築土木の工学分野に共通する基礎知識
- 2 機械、電子、建築土木いずれかの分野における高度な専門知識
- 3 日々進歩する技術に柔軟に対応できる能力

## ▼理工学群

理工学群の設定した科目の学修を通じて、科学技術、自然環境の有機的なつながりを理解できる広い視野と倫理を持って活躍する人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士（理工学）の学位を授与します。

- 1 基礎的な理工学の知識を有機的に連結して活用できる能力
- 2 物理学、化学、生命科学のいずれかの分野における高度な専門知識
- 3 製品や生産プロセスの社会・自然環境に対する影響を予測し評価できる価値判断力

## ▼情報学群

情報学群の設定した科目の学修を通じて、広く次世代の情報技術を担える人材を養成することを目的とし、以下の知識および能力を身に付けた者に対し、学士（情報工学）の学位を授与します。

- 1 情報工学の基本的な知識および実践的な情報処理技術
- 2 AI・コンピュータ科学、サイバーリアリティ、脳情報・心理情報学のいずれかの分野に関する高度な専門知識および技術
- 3 学んだ知識を活用し、情報社会の課題を自ら発見し解決する能力

## ▼経済・マネジメント学群

経済・マネジメント学群の設定した科目の学修を通じて、経済学分野、経営学分野および関連分野の知識とそれらを活用する知恵を兼ね備え、企業や行政、その他様々な組織のマネジメントにおいて活躍できる人材や自ら起業する気概と能力を有する人材を養成することを目的とし、以下のとおり修得する知識や能力に応じて、学士（経済学）または学士（マネジメント学）の学位を授与します。

○学士（経済学）

社会経済の諸課題を認識し、経済政策や地域政策など経済学が担う社会経済のシステム設計を行う人材に求められる、次の知識および能力を身に付けた者に対し、学士（経済学）の学位を授与します。

- 1 経済学分野、経営学分野および関連分野の基礎的な専門知識
- 2 経済学の理論を理解し、実践的に応用できる能力

○学士（マネジメント学）

企業経営、起業経営、行政経営などの各分野において、市場の分析から経営企画・構築・運営が総合的にでき、マネジメントのプロフェッショナルに求められる、次の知識および能力を身に付けた者に対し、学士（マネジメント学）の学位を授与します。

- 1 経済学分野、経営学分野および関連分野の基礎的な専門知識
- 2 経営に必要な能力を持ち、実践的な経営企画ができる能力

# 総合型選抜の評価・選抜の観点

## ■システム工学群

ものづくりに不可欠な物理や数学に秀でた人を求めます。学群適性検査および提出書類により、物理または数学の能力を確認したうえで、面接により、本学群でエンジニアとしての資質を伸ばしていこうとする姿勢および専門の思考法と知識を修得していく意欲を評価します。

## ■理工学群

理科（物理・化学・生物）に秀でた人を求めます。学群適性検査により、各分野に秀でていることを評価します。さらに面接と提出書類により、自身の秀でた点を入学後も伸ばしていこうとする姿勢および専門の思考法と知識を修得していく意欲を評価します。

## ■情報学群

情報学に対する興味と明確で適切な目的意識を持ち、情報系技術者になる適性があることが求められます。具体的には、

- ・広い興味を持ち、主体的に真理を求めめる積極性と探究心
- ・問題を正しく理解し、論理的に考察して、自分の考えを的確に伝えられる能力
- ・ねばり強く打ち込み問題を解決する力

が望まれます。また、

- ・高い協調性や専門領域でリーダーシップをとり活躍できる能力
- ・専門領域で活躍できる高度な思考力

も評価します。これらの観点から、学群適性検査、面接、提出書類によって選抜します。

## ■経済・マネジメント学群

英語、数学、スポーツ（特定の種目）のいずれかに秀でた人を求めます。英語能力検査、数学能力検査またはスポーツの実技試験により、各分野に秀でていることを評価します。さらに面接により、自身の秀でた点を入学後も伸ばしていこうとする姿勢および経済学や経営学の思考法と知識を修得しようとする意欲を評価します。スポーツ区分では、入学後は本学の当該スポーツ団体において継続的に活動し、4年間スポーツと勉学に励む強い意志をあわせ持つことも評価します。

# ●令和5年度 総合型選抜の募集人員、日程

## 1. 学群・募集人員

学群・募集区分		募集人員
システム工学群		40 (20)
理工学群		20 (10)
情報学群	A区分 (面接重視型)	40 (25)
	B区分 (適性検査重視型)	
経済・マネジメント学群	数学区分	20 (10)
	英語区分	
	スポーツ区分	

※ ( ) 内は高知県内高等学校枠で内数

※高知県内高等学校枠…令和5年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校第3学年を修了見込みの者  
経済・マネジメント学群においては上記に加え、高知県内の高等学校を卒業した者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了した者

※合否は志望学群ごと、情報学群、経済・マネジメント学群は各区分ごとに判定します。

## 2. 試験日程

### ■システム工学群・理工学群・情報学群

学群・募集区分		出願期間	選考	合格発表日	入学手続期間
システム工学群		令和4年9月5日(月) ～ 令和4年9月12日(月)	令和4年10月8日(土) ・9日(日)の両日 ※1	令和4年11月1日(火)	令和4年11月2日(水) ～ 令和4年11月10日(木)
理工学群					
情報学群	A区分				
	B区分				

※1：志願者数によっては1日のみで実施する場合があります。その場合は出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

(注)台風等で予定している試験が、やむを得ず実施できない場合は、令和4年10月22日(土)、23日(日)の両日に延期します。

※新型コロナウイルス感染症等により所定の期間内に出席もしくは入学手続きが困難な受験生について、各期間中に本人もしくはその保護者等から連絡があった場合に限り、期間外に受け付ける場合があります。

### ■経済・マネジメント学群

学群・募集区分		出願期間	第1次選考	第1次選考 通知結果	第2次選考 学力検査等	合格発表日	入学手続期間
経済・マネジメント学群	数学区分	令和4年9月5日 (月) ～ 令和4年9月12日 (月)	9月中旬	令和4年9月27日 (火)	令和4年10月8日 (土) ※1	令和4年11月1日 (火)	令和4年11月2日 (水) ～ 令和4年11月10日 (木)
	英語区分				令和4年10月8日 (土)・9日(日) の両日		
	スポーツ区分						

(注)台風等で予定している試験が、やむを得ず実施できない場合は、以下の日程に延期します。

・数学区分、英語区分：令和4年10月22日(土)

・スポーツ区分：令和4年10月22日(土)、23日(日)の両日

※1：英語区分においては、10月9日(日)も実施する場合があります。

※英語区分、スポーツ区分において、第2次選考の詳細については、第1次選考結果とともに対象者に通知します。

※新型コロナウイルス感染症等により所定の期間内に出席もしくは入学手続きが困難な受験生について、各期間中に本人もしくはその保護者等から連絡があった場合に限り、期間外に受け付ける場合があります。

▶出願手続および出願書類等については20～22ページを参照してください。

※すべての試験において、出願および入学手続期間は締切日17:00必着



# ●システム工学群総合型選抜の概要

## 1. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれの条件も満たす者

- (1) 本学およびシステム工学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、システム工学群で学びたいという強い意志を有する者
- (2) 令和5年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者

## 2. 選抜方法

学群適性検査、個別面接（20分程度）、提出書類による総合判定（大学入学共通テストは課しません。）

（志願者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合があります。）

※学群適性検査・面接のいずれか一方でも受験しなかった場合は、選抜の対象にはなりません。

## 3. 試験教科・科目・配点等

教科等	科目等	配点	試験時間
学群適性検査	【物理】・【数学】のどちらか1つを選択して解答する。 【物理】（物理基礎全般、物理のうち様々な運動） 【数学】（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B）  ※学群適性検査の選択科目は、出願時に選択いただきますが、試験時に問題を見て変更することができます。	300点	90分
書類審査	提出書類（調査書、志望理由書）を総合的に評価する。	100点	
面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接（20分程度）を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。	100点	20分

## 4. 試験日

令和4年10月8日（土）・9日（日）の両日

※志願者数によっては1日のみで実施する場合があります。その場合は出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 5. 試験時間割

当日の集合時刻や学群適性検査開始時刻については、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 6. 試験会場

高知工科大学 香美キャンパス：高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

▶ 33ページの「試験会場略図」を参照してください。

## 7. 合格発表・入学手続

25～27ページを参照してください。

## 8. 特待生制度について

17～19ページを参照してください。

# ●理工学群総合型選抜の概要

## 1. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれの条件も満たす者

- (1) 本学および理工学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、理工学群で学びたいという強い意志を有する者
- (2) 令和5年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者

## 2. 選抜方法

学群適性検査、個別面接（20分程度）、提出書類による総合判定（大学入学共通テストは課しません。）  
（志願者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合があります。）

※学群適性検査・面接のいずれか一方でも受験しなかった場合は、選抜の対象にはなりません。

## 3. 試験教科・科目・配点等

教科等	科目等	配点	試験時間
学群適性検査	【物理】・【化学】・【生物】のどれか1つを選択して解答する。 【物理】（物理基礎全般、物理のうち様々な運動） 【化学】（化学基礎全般、化学のうち物質の状態と平衡） 【生物】（生物基礎全般、生物のうち生命現象と物質）  ※学群適性検査の選択科目は、出願時に選択いただきますが、試験時に問題を見て変更することができます。	300点	90分
書類審査	提出書類（調査書、志望理由・活動実績書）を総合的に評価する。	100点	
面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接（20分程度）を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。	100点	20分

## 4. 試験日

令和4年10月8日（土）・9日（日）の両日

※志願者数によっては1日のみで実施する場合があります。その場合は出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 5. 試験時間割

当日の集合時刻や学群適性検査開始時刻については、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 6. 試験会場

高知工科大学 香美キャンパス：高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

▶ 33ページの「試験会場略図」を参照してください。

## 7. 合格発表・入学手続

25～27ページを参照してください。

## 8. 特待生制度について

17～19ページを参照してください。

# ●情報学群総合型選抜の概要

## 1. 出願資格

次の(1)～(4)のいずれの条件も満たす者

- (1) 本学および情報学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、情報学群で学びたいという強い意志を有する者
- (2) 令和5年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者
- (4) A区分においては、調査書における全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が4.0以上の者

## 2. 選抜方法

A区分 (面接重視型)	学群適性検査、個別面接（20分程度）、提出書類による総合判定 (志願者数によっては個別面接を集団面接に変更する場合があります。)
B区分 (適性検査重視型)	学群適性検査、集団面接（15分程度）、提出書類による総合判定

※学群適性検査・面接のいずれか一方でも受験しなかった場合は、選抜の対象にはなりません。  
(大学入学共通テストは課しません。)

## 3. 試験教科・科目・配点等

### A区分（面接重視型）

教科等	科目等	配点	試験時間
学群適性検査	次の(1)～(3)のうちいずれか1つを選択して筆記で解答する。 (1) 数学①：微分法（数学IIの範囲） (2) 数学②：場合の数 (3) プログラミング：考え方・手順の作成 (条件分岐・繰り返し・一次元配列)	50点	40分
個別面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接（20分程度）を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合があります。	200点	20分
書類審査	提出書類（調査書、志望理由書）を総合的に評価する。	100点	

### B区分（適性検査重視型）

教科等	科目等	配点	試験時間
学群適性検査	次の(1)～(3)のうちから2つを選択して筆記で解答する。 (1) 数学①：微分・積分 (ただし数学IIIの範囲は「極限」と「微分法」の範囲に限る) (2) 数学②：場合の数・集合・数列 (3) プログラミング：考え方・手順の作成・手順の理解	250点	120分
集団面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による集団面接（15分程度）を行う。	50点	15分
書類審査	提出書類（調査書、志望理由書）を総合的に評価する。	50点	

## 4. 試験日

**令和4年10月8日（土）・9日（日）の両日**

※志願者数によっては1日のみで実施する場合があります。その場合は出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 5. 試験時間割

当日の集合時刻や学群適性検査開始時刻については、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 6. 試験会場

**高知工科大学 香美キャンパス：高知県香美市土佐山田町宮ノ口185**

▶33ページの「試験会場略図」を参照してください。

## 7. 合格発表・入学手続

25～27ページを参照してください。

## 8. 特待生制度について

17～19ページを参照してください。

# ●経済・マネジメント学群総合型選抜の概要

## 【数学区分】

### 1. 出願資格

次の(1)～(3)のいずれの条件も満たす者

- (1) 本学および経済・マネジメント学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、経済・マネジメント学群で学びたいという強い意志を有する者
- (2) 令和4年4月1日現在において満23歳未満の者で、次のいずれかに該当するもの
  - ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和5年3月卒業見込みの者
  - ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和5年3月修了見込みの者
  - ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和5年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和5年3月31日までに修了見込みの者
  - ⑤専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和5年3月31日までに修了見込みの者
  - ⑥文部科学大臣の指定した者
  - ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）、または令和5年3月31日までに合格見込みの者
  - ⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの
- (3) 合格した場合に入学を確約できる者

<出願資格審査について>

上記(2)⑧の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。詳細については、入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。なお申請期限は、令和4年7月1日（金）です。

### 2. 選抜方法

提出された書類の内容、および本学が実施する数学能力検査の成績・面接（口頭試問を含む場合がある）により、総合して判定します。（大学入学共通テストは課しません。）

※数学能力検査・面接のいずれか一方でも受験しなかった場合は、選抜の対象にはなりません（数学能力検査免除者を除く）。

### 3. 試験教科・科目・配点等

教科等	科目等	配点	試験時間
数学能力検査（注1）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B※	200点	120分
面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接（30分程度）を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。なお、口頭試問を含む場合がある。		30分

（注1）令和2年4月以降の数学オリンピック予選通過、実用数学技能検定（数検）準1級以上のうちいずれかの成績を証明できる者は、数学能力検査を免除します。

※数学Bの範囲：「数列」「ベクトル」

## 4. 試験日

令和4年10月8日（土）

## 5. 試験時間割

教科等	入室時間	受験上の注意	試験時間
数学能力検査	9:00まで	9:00～9:20	9:20～11:20
面接	13:00まで	13:00～13:15	13:15～18:00

▶「面接」における各受験生の試験開始時刻は、試験当日に発表します。また、集団面接になる場合は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 6. 試験会場

高知工科大学 香美キャンパス：高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

▶33ページの「試験会場略図」を参照してください。

## 7. 合格発表・入学手続

25～27ページを参照してください。

## 8. 特待生制度について

17～19ページを参照してください。

# 【英語区分】

## 1. 出願資格

次の(1)～(4)のいずれの条件も満たす者

- (1) 本学および経済・マネジメント学群のアドミSSION・ポリシーに賛同し、経済・マネジメント学群で学びたいという強い意志を有する者
- (2) 令和4年4月1日現在において満23歳未満の者で、次のいずれかに該当するもの
  - ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和5年3月卒業見込みの者
  - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和5年3月修了見込みの者
  - ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和5年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和5年3月31日までに修了見込みの者
  - ⑤ 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和5年3月31日までに修了見込みの者
  - ⑥ 文部科学大臣の指定した者
  - ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）、または令和5年3月31日までに合格見込みの者
  - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの
- (3) 実用英語技能検定（英検）、TOEIC（IPテストは除く）、TOEFL等において、令和2年4月以降の成績を証明できる者
- (4) 合格した場合に入学を確約できる者

<出願資格審査について>

上記(2)⑧の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。詳細については、入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。なお申請期限は、令和4年7月1日（金）です。

## 2. 選抜方法

<b>第1次選考</b>	提出された書類により第1次選考合格者を判定。 <b>特に英語能力を証明するもの、志望理由書を重視する。</b>
<b>第2次選考</b>	第1次選考合格者に対し、提出された書類の内容、および本学が実施する英語能力検査の成績・面接（日本語）を総合して判定。 <b>※新型コロナウイルス感染症の拡大により、大半の大会や資格・検定試験等が中止・延期等となっている場合、試験当日の英語能力検査の結果を重視する場合がある。</b>

- ※第2次選考において、英語能力検査・面接のいずれか一方でも受験しなかった場合は、選抜の対象にはなりません（英語能力検査免除者を除く）。  
（大学入学共通テストは課しません。）
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大により、英語区分の第1次選考（書類選考）が実施されなかった場合、英語能力検査の結果を重視し、合否判定を行う場合があります。

### 3. 試験教科・科目・配点等

教科等	科目等	配点	試験時間
英語能力検査 (注1) (注2)	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	200点	90分
面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による日本語での個別面接(30分程度)を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。		30分

(注1) 英語能力検査(90分:誘導時間含む)は、個別に、①:英語で書かれた文書や資料等を読解(30分)、②:①に基づき英語によるインタビュー(20分)、③:②の要約を英語で記述(30分)という方法で行い、英語によるコミュニケーション能力を総合的に評価します。ただし、志願者が多い場合、集団での実施に変更することがあります。

(注2) 令和2年4月以降に文部科学省発表のCEFR対照表に掲載されている資格・検定試験のいずれかを受験し、その成績がCEFR「B2」以上の成績を収めたことを証明できる者は、英語能力検査を免除します。

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1190	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1189 960	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	959 690		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100	1699 1400	689 270					620 320

CEFR対照表  
(文部科学省平成30年3月発表)

### 4. 試験日

- 第1次選考(書類審査) : 令和4年9月中旬
- 第2次選考(英語能力検査・面接) : 令和4年10月8日(土)
- ※志願者数によっては、10月9日(日)も実施します。

### 5. 試験時間割

第2次選考試験当日の集合時刻や英語能力検査開始時刻等については、第1次選考の結果とともに通知します。

### 6. 試験会場

高知工科大学 香美キャンパス : 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

▶33ページの「試験会場略図」を参照してください。

### 7. 合格発表・入学手続

25~27ページを参照してください。

### 8. 特待生制度について

17~19ページを参照してください。



# 【スポーツ区分】

## 1. 募集競技種目

卓球、バレーボール、硬式野球（男子）、ソフトテニス、剣道、ソフトボール（男子）

## 2. 出願資格

次の(1)～(4)のいずれの条件も満たす者

- (1) 本学および経済・マネジメント学群のアドミッション・ポリシーに賛同し、経済・マネジメント学群で学びたいという強い意志を有する者。また、入学後は本学当該スポーツ団体において継続的に活動し、4年間スポーツと勉学に励む強い意志を併せ持つ者。
- (2) 令和4年4月1日現在において満23歳未満の者で、次のいずれかに該当するもの
  - ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和5年3月卒業見込みの者
  - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和5年3月修了見込みの者
  - ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和5年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和5年3月31日までに修了見込みの者
  - ⑤ 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和5年3月31日までに修了見込みの者
  - ⑥ 文部科学大臣の指定した者
  - ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）、または令和5年3月31日までに合格見込みの者
  - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (3) 卓球、バレーボール、硬式野球（男子）、ソフトテニス、剣道、ソフトボール（男子）の6種目の競技のいずれかの種目において、令和2年4月以降、都道府県大会ベスト8以上もしくはそれに相当するレベルの競技能力を有する者※  
※都道府県大会ベスト8以上に該当しない場合でも、優れた実績を挙げた者として出願する場合は、事前に入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。
- (4) 合格した場合に入学を確約できる者

<出願資格審査について>

上記(2)⑧の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。詳細については、入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。なお申請期限は、令和4年7月1日（金）です。

## 3. 選抜方法

<b>第1次選考</b>	提出された書類により第1次選考合格者を判定。 <b>特にスポーツ競技成績証明書（根拠となる添付資料含む）、志望理由書を重視する。</b>
<b>第2次選考</b>	第1次選考合格者に対し、提出された書類の内容、および本学が実施する小論文、面接、競技種目別実技試験を総合して判定。 <b>※新型コロナウイルス感染症の拡大により、大半の大会や資格・検定試験等が中止・延期等となっている場合、試験当日の実技試験の結果を重視する場合がある。</b>

※第2次選考において、小論文・面接・競技種目別実技試験をひとつでも受験しなかった場合は、選抜の対象にはなりません。（大学入学共通テストは課しません。）

※新型コロナウイルス感染症の拡大により、スポーツ区分の第1次選考（書類選考）が実施されなかった場合、実技試験の結果を重視し、合否判定を行う場合があります。

## 4. 試験教科・科目・配点等

教科等	科目等	配点	試験時間
小論文	求める学生として必要とされる資質を有するかどうかを問うものであり、基礎学力とスポーツマネジメント分野における特性、意欲等を総合的に評価する。	300点	60分
面接	提出書類等の内容を含め、複数の面接担当者による個別面接（30分程度）を行う。ただし、志願者が多い場合、集団面接に変更する場合がある。		30分
実技試験 <sup>(注1)</sup>	競技種目別実技試験（基礎体力テストを含む場合がある。）		

(注1) 実技試験の詳細については、第1次選考の結果とともに通知します。

### ■実技試験内容

競技種目	実技試験内容
卓球	●基礎技術（フォアハンド、バックハンド、スマッシュ、ツッツキ） ●応用力（試合）
バレーボール	●基礎技術（パス、スパイク、レシーブ） ●応用能力（ゲーム形式）
硬式野球（男子）	●基礎能力（投・打・守・走） ●応用技術（ゲーム形式）
ソフトテニス	●基本技能 ●応用技能 ●実戦能力
剣道	●切り返し ●基本技 ●連続技 ●応用技 ●試合稽古
ソフトボール（男子）	●基礎能力（投・打・守・走） ●応用技術（ゲーム形式）

## 5. 試験日

第1次選考（書類審査）	: 令和4年9月中旬
第2次選考（小論文・面接）	: 令和4年10月8日（土）
（実技試験）	: 令和4年10月9日（日）

## 6. 試験時間割

### ■小論文・面接

教科等	入室時間	受験上の注意	試験時間
小論文	9:00まで	9:00 ~ 9:20	9:20 ~ 10:20
面接	12:00まで	12:00 ~ 12:15	12:15 ~ 18:00

▶「面接」における各受験生の試験開始時刻は、試験当日に発表します。また、集団面接になる場合は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

### ■実技試験

競技種目別実技試験の試験時間等詳細については、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

## 7. 試験会場

高知工科大学 香美キャンパス：高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

▶33ページの「試験会場略図」を参照してください。

## 8. 合格発表・入学手続

25～27ページを参照してください。

## 9. 特待生制度について

17～19ページを参照してください。

# ● 特待生制度について

総合型選抜で合格し入学した後に、令和5年度大学入学共通テストの成績通知の結果が特待生認定基準を満たした者を、特待生として認定します。

特待生には下記2種類があり、ともに人数制限・所得制限はありません。

## 1. 特待内容

特待生区分	特待内容
特待生S	入学料・授業料免除 + 毎月10万円の奨学金を給付（最長5年間）※
特待生A	授業料相当額の奨学金を給付 = 毎月5万円、1年あたり60万円を給付（最長5年間）※

(注) 特待生Sの入学料・授業料免除については、入学後に特待生として認定されるため、入学料・授業料に相当する奨学金を認定後に給付します。

※経済・マネジメント学群は、最長4年間

〔特待生継続要件〕 特待生資格の継続は、本学の規程に基づき審査します。

## 2. 特待生認定基準

**特待生認定希望者は、令和5年度大学入学共通テストを受験し成績通知請求を行う必要があります。**

※大学入学共通テストの成績通知請求は、大学入学共通テスト出願時に手続きが必要となりますので、ご注意ください。

※成績通知請求の詳細は、独立行政法人大学入試センターが発行する令和5年度大学入学共通テスト受験案内の成績通知のページを参照してください。

### 〔特待生認定基準〕

#### 特待生S

令和5年度大学入学共通テストの成績が、一般選抜前期日程A方式の大学入学共通テスト配点合計の80%以上であることを大学入学共通テストの成績通知により証明できること。

#### 特待生A

令和5年度大学入学共通テストの成績が、一般選抜前期日程A方式の大学入学共通テスト配点合計の70%以上であることを大学入学共通テストの成績通知により証明できること。

### 〔大学入学共通テストの利用教科・科目〕

各学群が指定する令和5年度一般選抜前期日程A方式の大学入学共通テストの利用教科・科目については、一般選抜の募集要項でご確認ください。

### 3.特待生制度申請方法等

#### (1) 申請期間

令和5年4月14日（金）～令和5年5月15日（月） 17：00締切

#### (2) 申請手続

- ①入学後に学生支援課（TEL：0887-53-1118）に、「特待生制度申請書」を請求してください。
- ②(1)に定められた申請期間内に、申請書と令和5年度大学入学共通テスト成績通知書（原本）を学生支援課に持参してください。  
確認後、令和5年度大学入学共通テスト成績通知書（原本）は返却します。

#### (3) 提出書類

- ①特待生制度申請書
- ②令和5年度大学入学共通テスト成績通知書（原本）

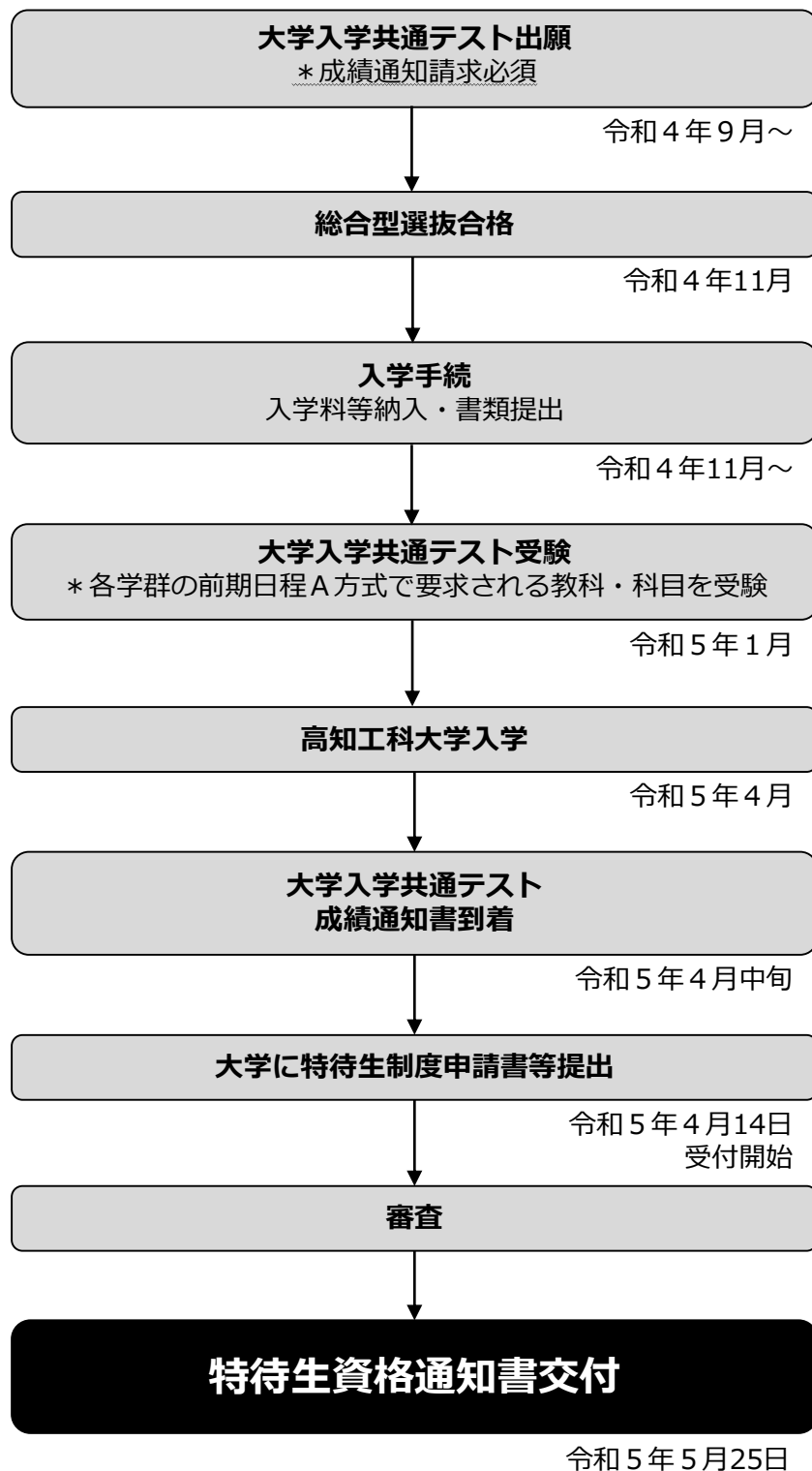
#### (4) 認定通知日

令和5年5月25日（木）

#### (5) 認定通知方法

特待生に認定された者には『**特待生資格通知書**』を交付します。

## 4. 特待生の流れ



# ●出願手続等

出願期間（締切日17：00必着）に、下記の出願書類を提出してください。

## 1. 出願書類

### 【システム工学群】、【情報学群】

入学志願票 ・写真票	インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。 A4サイズで両面印刷（カラー）してください。
調査書	<u>出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</u> ※被災等の理由により調査書等の発行ができない場合は、早めに入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。
志望理由書 （本学所定の様式）	本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷後、志願者本人が <u>自筆で記入したものを提出してください。</u>

### 【理工学群】

入学志願票 ・写真票	インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。 A4サイズで両面印刷（カラー）してください。
調査書	<u>出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</u> ※被災等の理由により調査書等の発行ができない場合は、早めに入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。
志望理由・活動実績書 （本学所定の様式）	本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷後、志願者本人が <u>自筆で記入したものを提出してください。</u>

【経済・マネジメント学群】

<p>入学志願票 ・写真票</p>	<p>インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。 A4サイズで両面印刷（カラー）してください。</p>
<p>調査書</p>	<p>・ <b>出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</b></p> <p>・ 高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格成績証明書を提出してください。 （高等学校に在学したことがある者は、在学中の調査書も提出してください。調査書を提出できない場合は、成績証明書を提出してください。）</p> <p>・ 出願資格の②および④に該当する者は、高等学校が作成する調査書に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>・ 出願資格の⑧に該当する者は、本学が発行した出願資格認定書の写しを提出してください。</p> <p>・ 出願資格の③、⑤および⑥に該当する者は、調査書に代え提出する書類について、入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。書類の準備に時間を要する場合がありますので、早めにお問い合わせください。</p> <p>※被災等の理由により調査書等の発行ができない場合は、早めに入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までお問い合わせください。</p>
<p>各種検定試験等の成績を証明する書類 * 数学区分 * 英語区分</p>	<p>■ <b>数学区分</b></p> <p>・ <b>数学能力検査免除を希望する場合は、令和2年4月以降に収めた数学オリンピックの予選通過を証明する書類または準1級以上の実用数学技能検定合格証の原本を提出してください。</b></p> <p>■ <b>英語区分</b></p> <p>・ <b>英語区分を志望する場合は、下記いずれかの原本を必ず提出してください（複数可）。</b> ①令和2年4月以降の「文部科学省発表CEFR対照表」に掲載されている検定試験等の成績 ②令和2年4月以降のその他民間団体が実施する英語の検定試験の成績</p> <p>※成績証明書の原本は、確認後、返却します。</p>
<p>志望理由書 (本学所定の様式)</p>	<p>・ 本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷後、志願者本人が<b>自筆で記入したものを提出してください。</b></p> <p>※英語区分は日本語および英語で各1枚提出が必要です。</p>
<p>スポーツ競技成績証明書 (本学所定の様式) * スポーツ区分</p>	<p>・ 本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷後、<b>志願者本人が自筆で記入したものを提出してください。出願資格や競技成績の立証責任は志願者本人です。</b></p> <p>・ 記入に際しては、「スポーツ競技成績証明書」の2ページ目に記載された記入上の注意を、よく読んで作成してください。</p> <p>・ 「スポーツ競技成績証明書」に記載された各競技成績については、必ず、それを証明する客観的資料を、「<b>競技成績証明資料貼付用紙（本学所定の様式）</b>」に貼り付けて提出してください。 （コピー可。新聞や雑誌の記事、大会等の開催事務局が発行する公式資料等、客観的かつ出所・日付が明らかなもの。賞状、公式記録等、個人名・競技名・大会名・開催年月日・順位等が1枚で証明できるものが最も適しています。）</p> <p>・ 団体競技の場合は、選手であることを証明する資料（メンバー表や大会プログラムに掲載されている登録選手一覧等）も、必ず「競技成績証明資料貼付用紙」により提出してください。選手であることを証明する資料がない場合は、入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までご連絡ください。また、先発・控への別を記入し、控えの場合は、試合出場の有無がわかるような資料があれば同様に添付してください。</p> <p>・ 証明資料の準備に際しては、「競技成績証明資料貼付用紙」に記載された資料作成上の注意をよく読み、定められた形式で提出してください。</p> <p>・ 証明資料は、競技成績の補足資料とします。 （用紙は、スポーツ競技成績証明書同様に本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズで印刷）</p>

## 2. 入学検定料

- (1) 入学検定料 30,000円  
入学検定料の納入方法については、本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。
- (2) **出願受付後は一度納入された入学検定料は返還しません。**
- (3) 入学検定料を納入したが、本学に出願しなかった（出願書類を郵送しなかった、または、出願が受理されなかった）場合、入学検定料を返還できることがあります。該当する場合は、令和4年10月28日（金）17:00までに入試・広報課（TEL：0887-57-2222）へご連絡ください。

## 3. 出願書類の提出

- (1) **提出先 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試・広報課**
- (2) 出願書類は **書留速達** で発送してください。出願期間の**締切日17:00必着**です。
- (3) 出願用封筒は、市販の封筒（角形2号）を使用し、前面に所定の**封筒貼付用宛名シート**を貼り付けてください。（封筒貼付用宛名シートは、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。）
- (4) 新型コロナウイルス感染症等により出願期間内に出願が困難な受験生について、期間中に本人もしくはその保護者等から連絡があった場合に限り期間外に出願を受理する場合があります。該当する場合は、入試・広報課（TEL：0887-57-2222）に申し出てください。

### インターネット出願について

インターネット出願に関する詳細は、『インターネット出願利用ガイド』をご確認ください。

★掲載場所

本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」

URL:[https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance\\_info/admission/bachelors/requirement.html](https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance_info/admission/bachelors/requirement.html)

## 4. 出願書類提出上の注意

- (1) 出願書類の不足、誤記入等の場合、受け付けることができませんので注意してください。
- (2) 一度提出された書類は返還しません（各種検定試験等の成績を証明する書類を除く）。
- (3) 出願後の募集区分の変更は認めません。
- (4) 出願時に登録している住所に変更が生じた場合は、直ちに入試・広報課（TEL：0887-57-2222）へ申し出るとともに郵便局へ転居届を提出してください。合格通知、入学手続書類等はすべて出願時に登録された住所に送付します。
- (5) 入学手続完了後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学できないことがあります。

## 5. 出願にあたっての注意事項

- (1) 総合型選抜で合格した者は、本学の学校推薦型選抜および一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- (2) 総合型選抜に合格し、入学手続を行った者は、本学および他の国公立大学・学部を受験しても、合格者とはなりません（入学辞退届を提出し、入学辞退を許可された場合を除く）。

## 6. 受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談

障がい等を有する等、受験上の配慮および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、出願締切日の2週間前までに入試・広報課（TEL：0887-57-2222）に相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。



# ● 受験上の注意

## 1. 受験票について

- (1) 受験票は、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。試験当日までに印刷（カラー）し、大切に保管してください。また、**試験当日は必ず持参してください。**
- (2) 受験票を忘れてたり紛失した場合は、試験当日に係員へ申し出て、指示を受けてください。

## 2. 試験会場への入場

- (1) 自動車・自転車・バイクは、大学指定の駐車場および駐輪場をご利用ください。ただし、駐車スペースには限りがありますのでご注意ください。  
〈注〉新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高知会場（香美キャンパス）の駐車場および駐輪場が利用できない場合があります。
- (2) 試験会場では、係員の指示に従ってください。
- (3) 受験生以外の方は、試験場内（大学敷地内）への立ち入りはご遠慮ください。保護者等による受験生の送迎は可能です。

## 3. 試験室への入退室

- (1) 指定された入室時間までに試験室へ入室してください。
- (2) 試験室へ入室したら、指定された席に着席し、本学受験票を机上の受験番号シールの手前に置いてください。
- (3) 定められた試験開始時刻に30分以上遅刻した者は受験できません。また、「面接」については、集合時刻に遅刻した者は受験できません。  
なお、自然災害等不可抗力による遅刻の場合は、特別措置を講じることがありますので、直ちに係員へ申し出てください。
- (4) 試験中、試験監督者に用件のある場合は、黙って挙手してください。
- (5) 試験開始後、試験時間が終了するまで退室できません。
- (6) 「面接」では、各自の試験が終了すれば退室となります。

## 4. 答案記入上の注意等

- (1) 筆記用具（HBまたはBの鉛筆・シャープペンシル・シャープペンシルの替え芯）、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動のもの・ナイフ類は不可）、時計（時計機能だけのものとし、辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身を取り出したもの）、受験票以外のものは机の上に置かないでください。
- (2) 「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末」「電子辞書」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。
- (3) 携帯電話等（ウェアラブル端末を含む）は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。また、これらは、身につけることも時計として使用することもできません。これらを身につけていたり、手に持っている不正行為となることがあります。時計が必要な者は腕時計を持参してください。試験室には時計はありません。
- (4) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (5) 必要のないものは、カバン等に入れて試験監督者の指示する場所に置いてください。
- (6) 試験中も監督者の許可なくマスクを外すことはできません。

## 5. 不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為があると認められた受験生に対しては、直ちに受験を停止させ退出を命じます。また、既に受験したすべての教科・科目等の成績も無効となります。

- (1) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (2) 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (3) 試験開始の合図がある前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (4) 受験票・写真票に本人以外の写真を使用すること。
- (5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
- (6) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、電子辞書、ウェアラブル端末、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。また、それらの電子機器類を身につけていたり、手に持っていること。
- (7) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- (8) 試験終了の合図に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (9) 自身や他の受験生を利するような虚偽の申出をすること。
- (10) 試験室において他の受験生の迷惑になる行為をすること。
- (11) 試験室において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (12) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 6. その他の注意

- (1) 各学群または各募集区分が指定する試験の教科・科目等を一つでも受験しなかった場合は、選抜の対象となりません（英語・数学能力検査免除者を除く）。
- (2) 試験会場の場所、交通所要時間等を試験日前日までに確認しておいてください。ただし、試験当日まで試験室内に立ち入ることはできません。試験日前日の午後からキャンパス内に試験室等の配置図を掲示します。
- (3) 宿泊が必要な受験者は、各自で手配してください。なお、本学売店「アクセス」（TEL：0887-57-0229）で宿泊施設の情報を提供しています。
- (4) 受験当日の昼食は受験者各自が準備してください。
- (5) 面接の待ち時間が長くなる場合があります。書籍等、適宜ご準備ください。
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策について

### ■ 試験場内における感染予防策

- ① 試験監督をはじめ全ての試験関係者は、試験日の7日程度前から、朝などに検温を行い体調に問題がないことを確認の上、対応します。
- ② 試験監督をはじめ全ての試験関係者はマスクを着用します。（監督者によっては、フェイスシールドも着用します。）また、試験監督者によっては、手袋を着用します。
- ③ 試験室内では空調の使用や、定期的に換気を行います。
- ④ 保護者等引率者の方の控室は設置いたしません。また、キャンパス内への立入りをご遠慮願います。

### ■ 試験前日までの留意事項

- ① 日頃から、マスクの着用、手洗いやうがいの励行等、感染防止に気を配り、各自で予防と体調管理に努めてください。
- ② 試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行い、体調に異常がないことを確認してください。
- ③ 試験日の2週間程度前から、発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診し、適切な治療を受けてください。
- ④ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、保健所から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。該当する人もしくはその保護者等は、試験開始時間までに本学入試・広報課までご連絡ください。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができる、「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCO A：COVID-19 Contact Confirming Application）」のダウンロードを推奨します。なお、通知を受けたことにより直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありません。

## ■試験当日の対応等

- ①試験当日、試験会場へ来場する前に各自で必ず検温を行ってください。
- ②試験当日、次に該当する人は受験できません。なお、必ず本学入試・広報課（TEL：0887-57-2222）までご連絡ください。試験開始時間までに、本人もしくはその保護者等から連絡があった場合に限り、特別な配慮を検討する場合があります。ただし、試験日を含む入院期間を確認できる公的な書類や試験日に病院を受診したことがわかるレシート等、客観性のある書類を提出する必要があります。
  - ・試験当日の検温で発熱(37.5度以上)、咳・痰、嗅覚・味覚障害、倦怠感等の症状がある者
  - ・新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者
  - ・保健所等から新型コロナウイルス感染症罹患者の濃厚接触者に該当するとされた者
- ③試験場および試験室へ入退室する際は、その都度アルコール消毒液で手指消毒をしてください。
- ④症状の有無にかかわらず、試験場内だけでなく、会場までの往復路においても、昼食時以外は各自必ずマスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、予め本学入試・広報課に相談すること）を着用してください。フェイスシールドまたはマウスシールドの着用のみでは受験できません。なお、試験場内でマスクを破棄しないでください。
- ⑤試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。上着を着用するなど、衣類等で調整できるよう準備してください。
- ⑥昼食が必要な人は必ず持参し、指定された試験室内の自席でとるようにしてください。学内の食堂は利用できません。
- ⑦休憩時間・昼食時は受験番号で指定された座席に着席してください。他の受験者との会話は控え、受験者同士の距離を広く保ってください。

## ■試験終了後の対応等

- ①試験終了後、帰宅の際は寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅してください。帰宅後はまず手や顔を洗い、うがいをするようにしてください。
- ②試験終了後、1週間程度の間、新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合には、必ず本学入試・広報課にご連絡ください。

# ●合格発表

## 合格発表日時等

### (1) 第1次選考結果（経済・マネジメント学群（英語区分、スポーツ区分）のみ実施）

令和4年9月27日（火）発送

志願者全員に書留速達郵便で結果を通知します。なお合格者には、結果とともに「第2次選考の詳細」を送付します。

第1次選考結果は、郵送による結果通知のみとし、Webサイトへの掲示はありません。

### (2) 合格発表

令和4年11月1日（火）午前10時

合格者には、合格通知書および入学手続書類を本人宛（出願時に登録している住所）に書留速達で郵送します。

すべての試験を対象に下記へ最終合格者の受験番号を掲示します。

本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「合格発表」  
アドレス「<https://www.kochi-tech.ac.jp/>」



- 注1) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。  
注2) 合格者の受験番号について、学内掲示は行っておりません。

# ●入学手続

## 1. 入学手続について

- (1) 入学手続は以下のとおりですが、詳細については合格者に別途お知らせします。
- (2) **下記の入学手続期間内に入学料および学生教育研究災害傷害保険料等を納入し、入学手続書類を提出してください。**
- (3) 入学手続期間内に手続を行わなかった場合、入学を辞退したものとみなします。
- (4) ただし総合型選抜合格者は、入学または入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることのないよう留意してください。所定の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学および他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜および一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- (5) 総合型選抜の合格者は、その趣旨から、原則として入学辞退を認めません。ただし、特別な事情により、合格したものの入学手続をしない場合は令和4年11月10日(木) 17:00までに、あるいは入学手続を完了したが入学を辞退する場合は、令和5年2月15日(水) 17:00までに、「入学辞退願」を入試・広報課まで提出してください。特別な事情があるとして本学の学長が許可した場合に限り、辞退することができます。なお、辞退をする場合、事前に入試・広報課(TEL:0887-57-2222)に連絡の上、該当する期日までに、「入学辞退願」を提出してください。
- (6) 定められた期限までに入学辞退願を提出した者については、入学料を除いた納入金を返還します。
- (7) 入学手続完了後であっても、入学資格に該当しない事由が生じた場合には入学できないことがあります。

## 2. 入学手続期間

令和4年11月2日(水) ~ 令和4年11月10日(木)

- (1) **入学手続書類の提出は締切日の17:00必着です。入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入は、金融機関の取扱時間内に行ってください。**入学手続期間後に本学が受領したものは認めませんので、郵便・金融機関事情等、十分考慮し手続を行ってください。
- (2) 入学手続書類は書留速達での郵送を原則とします。入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入は、金融機関の窓口で、所定の振込用紙を使用し、電信扱いで振り込んでください。
- (3) 事情により手続書類を持参される場合は事前に入試・広報課(TEL:0887-57-2222)までご連絡のうえ、月曜日~金曜日(祝日除く)の8:30~17:00に持参してください。
- (4) 新型コロナウイルス感染症等により手続期間内に手続が困難な合格者について、期間中に本人もしくはその保護者等から連絡があった場合に限り、期間外の手続きについても受け付ける場合があります。該当する場合は、入試・広報課(TEL:0887-57-2222)に申し出てください。

## 3. 入学料の納入

入学料	高知県内在住者 ※1	150,000円
	高知県外在住者 ※2	300,000円

- ※1 入学を許可された学生または当該学生の配偶者もしくは一親等の親族で、入学手続完了日の6ヶ月前から引き続き高知県内に住所を有することが住民票または住民票と戸籍謄本等で確認できる者(入学手続時に証明書類を提出していただきます。)
- ※2 高知県内在住者以外の者

- (1) 入学手続期間内に入学料を納入してください。
- (2) 合格者へは、入学料を納入する振込依頼書を合格通知書とともに送付します。納入方法はその際に通知します。
- (3) 一度納入された入学料は返還しません。
- (4) 入学料について改訂が行われた場合には、改訂時から新入学料が適用されます。

## 4. 保険料の納入

学生教育研究災害傷害保険料	3,300円	計 4,660円	(令和5年度適用)
学研災付帯賠償責任保険料	1,360円		

- (1) 入学手続期間内に学生教育研究災害傷害保険料および学研災付帯賠償責任保険料を納入してください。
- (2) 教育研究活動中の不慮の事故(課外活動を含む)および対人・対物事故(インターンシップ、教育実習を含む)に対する補償のため、全ての入学生に加入していただきます。保険料は入学時のみの納入で、保険対象期間は4年間です。(対人・対物事故の支払限度額は、対人賠償と対物賠償合わせて1事故につき1億円です。)
- (3) 保険料の振込みは、入学料の振込みと同時に行っていただきます。
- (4) 詳細については、合格通知書とともに送付します。

## 5. 入学手続書類の提出

- (1) 入学手続期間内に入学手続書類を提出してください。
- (2) 合格者には所定の入学手続書類を合格通知書とともに送付しますが、合格発表後、入学手続の締切までに時間がないので、事前に以下のものを用意しておいてください。

卒業（修了）証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業（修了）見込みで受験した者のみ必要です。</li> <li>・総合型選抜合格者は、卒業（修了）証明書の提出に限り、所定の入学手続期間ではなく、令和5年3月17日（金）までを提出期限とします。ただしこの場合においても、他の入学手続書類は、所定の入学手続期間内に提出してください。</li> </ul>
写真1枚 （学生証用）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出前3ヶ月以内に撮影したもの（カラー・白黒どちらでも可）。</li> <li>・サイズは縦4cm × 横3cm。</li> <li>・正面、上半身、無帽、<b>私服着用(学生証として4年間使用するため)</b>で背景のないもの。</li> <li>・裏に受験番号、合格学群、氏名を記入したもの。</li> </ul>
「高知県内在住者」資格を有することを証明する書類  ※「高知県内在住者」の入学料（150,000円）を納入する者のみ	<p><b>【「高知県内在住者」資格】</b> 下記①～③のいずれかの者が、入学手続完了日の6ヶ月前から引き続き高知県内に住所を有することを、住民票で確認できること。住民票のみで確認できない場合は、住民票と戸籍謄本等で確認できること。 ①合格者本人 ②合格者の配偶者 ③合格者の一親等の親族</p> <p><b>【提出書類】</b> (1) 合格者本人が高知県内在住者である場合 合格者本人の住民票 (2) 合格者の配偶者または一親等の親族が高知県内在住者である場合 以下2点の書類 (a) 高知県内在住者である合格者の配偶者または一親等の親族の住民票 (b) 戸籍謄本等、高知県内在住者である合格者の配偶者または一親等の親族と合格者本人の関係が確認できるもの。 ※戸籍が途中で改製（編成）されている場合は、それ以前の戸籍が必要となる場合があります。</p>
在留カードの写し（両面）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国籍を有しない者のみ必要です。</li> </ul>

## 6. その他納入金

<b>校友会費 50,000円</b> （納入時期：原則入学手続時）	<p>入学生には、入学手続きとともに、高知工科大学校友会へのご入会をお願いしております。校友会は、「学生生活」「課外活動」「入学・卒業」「会員交流」「地域交流」「大学連携」の充実を目指し、入学後から卒業後まで会員の皆様に様々な支援を行っている組織です。校友会の活動については、「高知工科大学校友会」のホームページをご覧ください。詳細については、合格通知書とともにご案内します。</p>
---------------------------------------	--

## ●入学前教育

総合型選抜の合格者を対象に、入学前教育を実施しています。具体的には、数学において、現在の学力に応じた数学教材を使用し通信指導を行っています。詳細については、あらためて合格者にお知らせいたします。

## ● 授業料

	納入期限	金額
1 期分授業料	令和 5 年 4 月 25 日まで	267,900円
2 期分授業料	令和 5 年 10 月 25 日まで	267,900円
年 額		535,800円

- (1) 1 期分授業料の納入については、入学後に振込依頼書を別途送付いたします。
- (2) 2 期分授業料より、入学生が指定する金融機関の預金口座から口座振替となります。  
詳細については、後日お知らせいたします。
- (3) 授業料について改訂が行われた場合には、改訂時から新授業料が適用されます。

## ● 学生生活について

### 1. 奨学金制度

#### ■ 日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金

独立行政法人日本学生支援機構は、経済的理由で就学が困難な優れた学生に対し、学資の貸与を行っています。貸与型奨学金は卒業後に返還が必要となります。

##### 第一種奨学金（無利子）

詳細は、日本学生支援機構のホームページ（以下のURL）をご参照ください。

##### ・ 貸与月額

[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo\\_1shu/kingaku/2018ikou.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_1shu/kingaku/2018ikou.html)

##### 第二種奨学金（有利子）

詳細は、日本学生支援機構のホームページ（以下のURL）をご参照ください。

##### ・ 貸与月額

[https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo\\_2shu/kingaku.html](https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kingaku.html)

##### 申請方法

日本学生支援機構の奨学金の申請には、高校 3 年生で申請する「高校予約採用」と、進学後に申請する「在学採用」があります。

#### ■ 日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金

独立行政法人日本学生支援機構は、2020年 4 月から新給付奨学金の募集を開始しました。

##### 給付奨学金月額

給付奨学金の給付月額は、支援区分により異なります。支援区分は、奨学金申請時に提出されたマイナンバーの税務情報に基づいて決定されます。毎年10月に支援区分の見直しが行われるため、父母の収入の増減に応じて給付奨学金の月額が変更される場合があります。

詳細は、日本学生支援機構のホームページ（以下のURL）をご参照ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kingaku.html>

##### 高等教育の修学支援制度の利用について

令和 2 年 4 月より、国は「大学等における修学支援のための法律」（令和元年5月17日法律第 8 号）に基づき、支援対象校に進学する真に支援が必要な学生に対し、入学料および授業料の減免を実施していますが、この制度にかかる入学料および授業料減免を希望する場合は、日本学生支援機構の給付奨学金に採用されることが条件となります。

##### 申請方法

日本学生支援機構の奨学金の貸与奨学金と同様に、高校 3 年生で申請する「高校予約採用」と、進学後に申請する「在学採用」があります。

## ■ 民間育英団体および地方公共団体が実施する奨学金

地方公共団体や民間育英団体が実施している奨学金制度（給付、貸与、返還支援制度等）について、随時学生に向けて本学ホームページ等でご案内しております。

## 2. 授業料免除制度

### ■ 高等教育の修学支援制度（高等教育無償化）に係る入学料および授業料の減免

令和2年4月から、国は「大学等における修学支援のための法律」（令和元年5月17日法律第8号）に基づき、支援対象校に進学する真に支援が必要な学生に対し、入学料および授業料の減免を実施しています。

#### 減免の対象者

この制度の対象要件は、日本学生支援機構の給付奨学金の対象要件と同じです。本学は、日本学生支援機構の給付奨学金に申請し、採用となった学生に対し、機構が認定した給付奨学金の支援区分に応じて、入学料および授業料を減免いたします。

詳細は、文部科学省ホームページ（以下のURL）「学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援制度」をご参照ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

### ■ 高知工科大学授業料免除制度

本学は、「高知工科大学授業料の免除に関する規程」に基づき、経済的理由により授業料の納付が著しく困難であり、かつ学業成績優秀と認められる学生に対し、申請により1年間の授業料の全額または半額を免除します。

#### 申請時期および要件

定期申請と定期外申請の2とおりがあります。

##### 1) 定期申請

毎年6月頃募集を開始します。

##### 2) 定期外申請

特別な事由がある場合は、定期申請の提出期限を過ぎても申請することができます。

- ・ 父母又は父母がいない場合は主たる家計の支持者が死亡した場合
- ・ 学生又は父母若しくは父母がいない場合は主たる家計の支持者が火事や風水災等の災害を受けた場合
- ・ その他、学長が特別な事情と認めた場合

#### 審査基準

学業基準と家計基準により審査します。

※奨学金制度および授業料免除制度の詳細については学生支援課（TEL：0887-53-1118）までお問い合わせください。



### 3. 学生寮

本学にはキャンパス内に学生寮があり、希望者は入寮することができます。なお、希望者が定員を超える場合は、選考のうえ入寮者を決定することになります。

※令和4年度の寮則に基づくものであり、今後変更されることもあります。

【ドミトリー】（男子専用）※1年生の1年間のみ入寮可能です。

入寮定員	・236人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで（ただし、8月中旬から下旬および年末年始は閉寮します。） 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費 30,000円（入寮時のみ） ・管理費 年額30,000円 ・寮費 年額330,000円（光熱水費込） ・食費 年額200,000円（朝食・夕食）
構造	・鉄骨鉄筋コンクリート造、15階建、2棟、寮室約13.5㎡（個室）
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、電気スタンド、ベッド（寝具付き）、クローゼット、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、情報コンセント（学内LAN接続）、Wi-Fi（無料） ・共有部分：ランドリー、無料レンタサイクル（エコサイクル）、電子レンジ、掃除機、アイロン

【香美寮】（女子専用）※経済・マネジメント学群1年生は1年間、理系3学群1年生は標準修了年限まで入寮可能です。

入寮定員	・96人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで（ただし、8月中旬から下旬、年末年始は閉寮します。） 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費【4人シェアハウス】20,000円 / 【8人シェアハウス】19,000円（入寮時のみ） ・管理費【4人シェアハウス】年額30,000円 / 【8人シェアハウス】年額30,000円 ・寮費【4人シェアハウス】年額220,000円 / 【8人シェアハウス】年額209,000円（光熱水費込）
構造	・3階建 4棟（4人シェアルーム2棟・8人シェアルーム2棟）各棟24個室 ・寮室約11.8㎡（個室）と共有部分（ダイニングキッチン・共同バス・共同トイレ）
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、ベッド（寝具付き）、クローゼット、エアコン、Wi-Fi（無料） ・共有部分：ダイニングセット、IHコンロ、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、バス・トイレ、ランドリー、掃除機、無料レンタサイクル（エコサイクル）

【楠目寮】（男子専用）※総合型選抜スポーツ区分の学生のみ入寮可能です。

入寮定員	・29人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費 18,000円（入寮時のみ） ・管理費 年額10,000円 ・寮費 年額216,000円（光熱水費込） ・食費 年額45,000円（朝食）
構造	・鉄筋コンクリート造、3階建、寮室約15㎡（個室）
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、ベッド（寝具別）、クローゼット、トイレ、エアコン、電気スタンド、インターネット接続（有線） ・共有部分：バス、ランドリー、トレーニングルーム

詳細については、合格通知書とともに送付します。お問い合わせは、学生支援課（TEL：0887-53-1118）までお願いします。

### 4. アパート・マンション等の紹介

アパート・マンション等の斡旋はしていませんが、本学売店「アクセス」（TEL：0887-57-0229）で近隣物件を取り扱う不動産業者等の情報を提供しています。



# ●入試個人成績の開示

本学の令和5年度総合型選抜受験者を対象に、郵送により、入試個人成績の開示を行います。  
以下の手続きにより申請してください。

## 1. 開示申請受付期間

令和4年11月1日（火）～令和4年11月22日（火） ※必着

## 2. 申請可能な方

受験者本人に限ります。

## 3. 開示内容

受験者本人に対し、総合点またはABC等の段階別評価で表している場合は、最終的な段階別評価（ABC等）を開示します。

## 4. 申請方法

以下の書類等を郵便（簡易書留）により、上記開示申請受付期間内に必着となるよう下記の宛先まで送付してください。

封筒の表には「入試成績開示申請書在中」と朱書きしてください。

### (1) 入試成績開示申請書（自筆で記入したもの）

※本学Webサイト「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の「入試個人成績の開示」のページからダウンロードできます。  
Webから入手できない方は下記までお問い合わせください。

### (2) 成績開示を申請する本学入学試験の受験票（原本）

※受験票は回答書に同封し返送します。

### (3) 本人確認書類

受験者本人であることが確認できる身分証明書の写し（生徒証、健康保険の被保険者証、パスポート、運転免許証、住民票等）

※写真入り証明書の場合は1種類で結構ですが、写真が入っていない場合は2種類必要です。

### (4) 返信用封筒（入試成績回答書の返送に使用するので、定形封筒長形3号（120mm×235mm）に受験者本人の住所、氏名を記入し、簡易書留郵便料金分の切手404円分を貼ったもの）

## 5. 開示の時期

入試成績回答書を申請受付締切後、返信用封筒を使用し簡易書留郵便にて発送します。

申請受付締切後1週間経っても回答書が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

## 6. 申請先および問い合わせ先

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試・広報課  
TEL：0887-57-2222

## ●個人情報保護について

本学における学生の個人情報の取扱いについては、以下を参照してください。入学書類に記載された住所や氏名、その他個人情報についても以下に基づき取り扱います。

「学生の個人情報の取扱いについて」

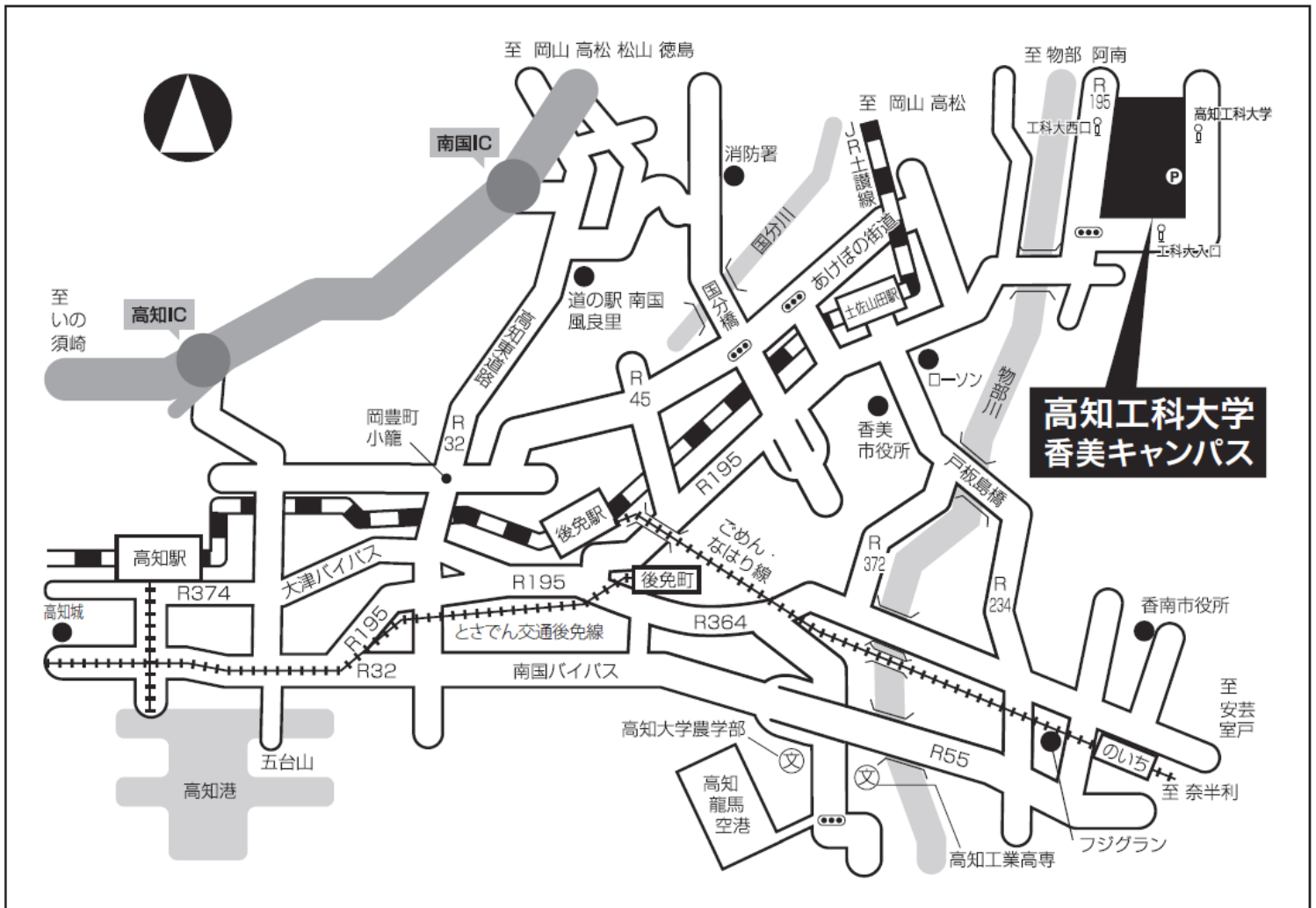
[https://www.kochi-tech.ac.jp/disclosure/univ/post\\_10.html](https://www.kochi-tech.ac.jp/disclosure/univ/post_10.html)



なお、国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、大学入学共通テストの受験番号が、本学の受験番号、入試区分、受験学群、合否および入学手続等に関する情報とあわせて、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達されます。

# ● 試験会場略図

## 【高知工科大学 香美キャンパス】



## 高知工科大学 香美キャンパス 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

- ▶ JR土讃線「土佐山田」駅下車、バスに乗り換えて
  - ・とさでん交通バス「山田駅～龍河洞」線で約10分「工科大入口」もしくは「高知工科大学」下車
  - ・JR四国バス「美良布」行で約10分「工科大西口」下車  
(JR「高知」駅から「土佐山田」駅までは、特急で約12分、普通で約30分)
- ▶ 高知自動車道南国ICから車で約20分
- ▶ 高知龍馬空港から車で約25分